

多機能キャリアコントロール基板 CR-08

HF帯～2400MHz帯

○ 特徴

HF帯～2400MHz帯まで使用できるキャリアコントロール基板です。
TX端子が2系統あり、TX、RX端子共に最大1.5Aまでの電力を使用できます。
裏面が全面グラウンド（マイナスアース）なので、シャーシに実装しやすくなっております。
プリアンプ、リニアアンプ、アマチュア無線、実験用にご使用ください。

○ 特性

- ・ RF周波数 HF帯～2400MHz 高感度検波回路
- ・ 電波形式 FM、SSB、CW、AM、オールモード対応
- ・ 電源電圧 DC8V～15V
- ・ 最大出力電流 1.5A（TX1、TX2、RX端子共に）
- ・ 外形寸法 52×46mm（基板裏面はマイナス） 穴位置：45×40mm 3.2φ

○ ご使用方法

- ・ DC+：プラス電源端子です、DC8V～15Vを入力してください。
- ・ GND：電源のマイナス端子です。
- ・ SEND：マイナスに接続するとTX動作になります。ダイレクト、PTTコントロール等に
- ・ TX1端子：RF入力があった時に電源電圧を出力します。赤LED点灯
- ・ TX2端子：RF入力があった時にTX1に約0.5秒遅れて電源電圧を出力します。赤LED点灯
- ・ RX端子：電源電圧を出力します。（緑LED点灯）RF入力があった時にはOFFになります。
- ・ RF：RF入力です。同軸ケーブルを接続してください。最大入力は10mW (0.01W) ですので過入力に注意してください。カップリングまたはATTを通して同軸ケーブルで接続してください。
(R16に50Ωのチップ抵抗を取り付けると、最大入力が100mWになります。但し最低感度は落ちます)
- ・ VR1：感度調整 通常は最大にしてください。調整済み。（TXランプが消える位置まで廻す）
- ・ VR2：遅延調整 SSBなどで復帰動作を遅延させたい時に廻します。リレーのチャタリング防止

○ 動作

この多機能キャリアコントロール基板は下記のように動作します。

1. 電源ON：RX出力ON 緑LED点灯（RFまたはSEND入力待ち）
2. RF入力（1mW以上）（またはSEND端子がGNDレベル）RX出力OFF
3. TX1動作：TX1の出力ON 赤LED点灯
4. 0.5～1秒後
5. TX2動作：TX2の出力ON 赤LED点灯
6. RF入力がOFF、またはSENDがオープン
7. 復帰遅延時間：0～1秒（VR2で調整、チャタリング防止、SSB用）
8. TX1およびTX2の出力OFF（赤LED消灯）
9. RX出力ON（緑LED点灯）
10. RFまたはSEND入力待ち状態

* SEND端子で動作させた場合はTX1とTX2のシーケンス動作は行いが 復帰遅延は行わない。

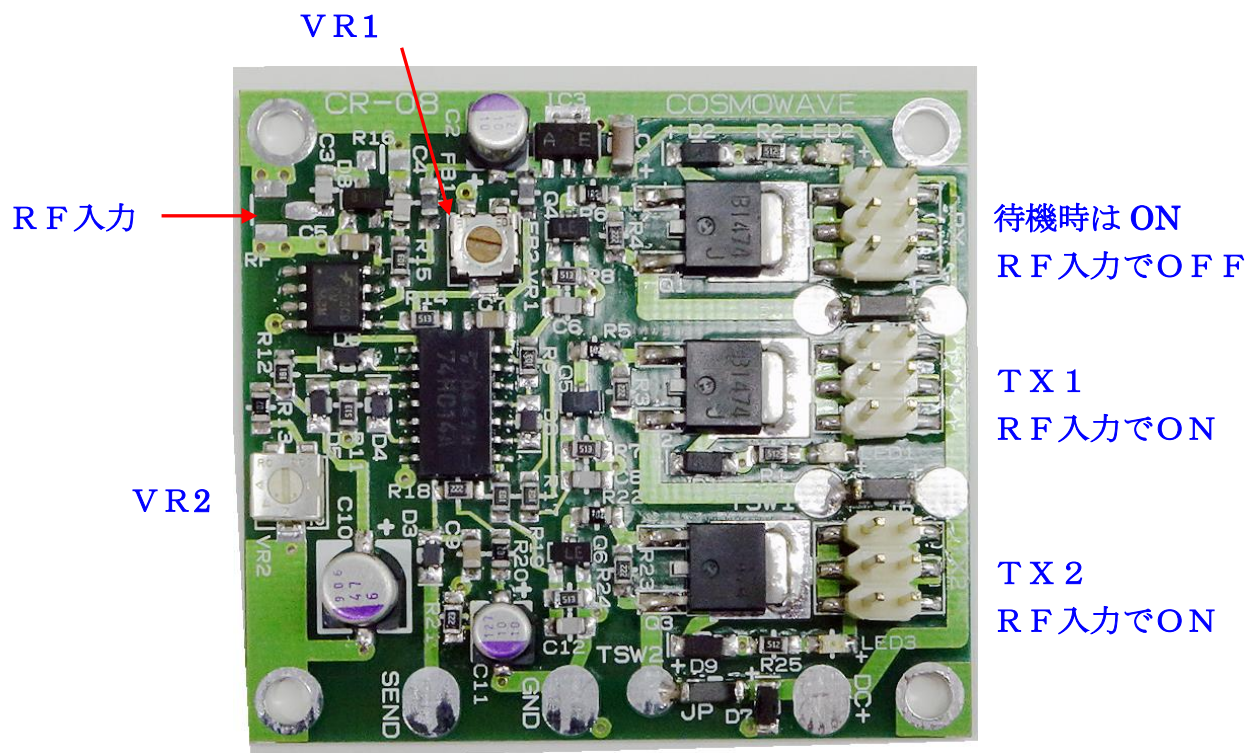
SEND端子オープンで瞬時にTX1、2がOFFになる。

* RF入力にはヒロセのU.FL端子が取り付けられます。

* 出力トランジスタには、保護ダイオードが付いています。

* R F 過入力、過出力電流は故障の原因となりますので、ご注意ください。出力端子はショートさせない事。
* ご不明な点は下記までお問い合わせください。

MADE IN JAPAN



COSMOWAVE

株式会社コスモウェーブ

〒214-0037 神奈川県川崎市多摩区西生田 1-15-2

TEL (044)959-1126

FAX (044)959-1127

<http://www.cosmowave.net>